6 階層別研修の実施状況(表13~15)【一部新規調査項目】

平成18年度における階層別研修の実施状況を調査した。その結果は、表14~表16のとおりである。

なお、ここにいう「階層別研修」とは、対象となる階層・職層の職員が原則として全員受講することを義務づけられる研修をいい、今回の調査では、次の6階層に区分した。

① 新規採用者研修 新規採用者を対象とする研修

② 主 任 等 研 修 新規採用者研修から係長研修までの間に行われる階層別研修

③ 係 長 研 修 本庁の係長又はこれに相当する者を対象とする研修

④ 課長補佐研修 本庁の課長補佐又はこれに相当する者を対象とする研修

⑤ 管 理 者 研 修 本庁の課長又はこれに相当する者を対象とする研修

⑥ トップセミナー 三役から部長、次長クラスまでを対象とする研修

(1) 研修の実施状況(表13)

(財)東北自治研修所を除く全ての団体で実施している。

また、都道府県における職員別の実施状況を見ると、市町村職員に対する階層別研修を行う都道府県は、15年度と比較して減少している。

(2) 対象者別の実施状況(表14)

各階層別に実施されている研修課程の数について調査した。

(1)の研修対象者別に実施状況を見ると、いずれの場合も「主任等研修」が最も多く、全体では611課程(33.8%)となっている。次いで実施課程数が多い階層は、「新規採用職員」、「管理者」の順となっている。

また、都道府県における職員別の実施状況を見ると、都道府県が行う市町村職員に対する 階層別研修は、15年度と比較して減少しており、特に「トップセミナー」が12課程も減少している。

(3) ディベート及びロールプレイングの実施状況(表15)

特徴的な研修技法の例として、ディベートとロールプレイングの実施状況を調査した。 ディベートは、階層別研修全体の3.5%である63課程で実施されているにすぎず、都道府 県・指定都市では23課程であり15年度と比較すると34課程も減少している。

一方、ロールプレイングは、階層別研修全体の21.4%である386課程で実施されており、最も多く実施されているのは、「新規採用職員研修」におけるロールプレイングの126課程であった。これは、新規採用職員研修全体(420課程)の約3割に相当する。

表13 階層別研修の実施状況

(単位:団体数、%)

内 容	都道府県 (ア)			小計 (ア)~(ウ)	15年度 調査 (注2)	中核市 (エ)	特例市 (オ)	合計 (ア)~(オ)
調査対象団体数	47 (100.0)	15 (100.0)	1 (100.0)	63 (100.0)	61 (100.0)	36 (100.0)	39 (100.0)	138 (100.0)
実施団体数	47 (100.0)	15 (100.0)	0 (0.0)	62 (98.4)	60 (98.4)	36 (100.0)	39 (100.0)	137 (99.3)

○ 都道府県における職員別の実施状況

(単位:団体数、%)

団 体 等区 分	都道府県	15年度 調査 (注2)
調査対象団体数	47 (100.0)	47 (100.0)
都道府県職員を対象とした研修	47 (100.0)	46 (97.9)
市町村職員を対象とした研修	19 (40.4)	21 (44.7)
都道府県と市町村職員を合同で実施する研修	11 (23.4)	15 (31.9)

表14 階層別研修の対象別実施状況

(単位:課程数、%)

団体研修の別	都道府県 (ア)	指定都市(イ)	東北自治 研修所 (ウ)	小計 (ア)~(ウ)		中核市 (エ)	特例市 (オ)	合計 (ア)~(オ)
研修課程総数	586 (100.0)	205 (100.0)	0 (100.0)	791 (100.0)	764 (100.0)	463 (100.0)	553 (100.0)	1,807 (100.0)
新規採用職員研修	148 (25.3)	38 (18.5)	(0.0)	186 (23.5)	182 (23.8)	103 (22.2)	131 (23.7)	420 (23.2)
主任等研修	164 (28.0)	79 (38.5)	$\begin{pmatrix} 0 \\ 0.0 \end{pmatrix}$	243 (30.7)	225 (29.5)	171 (36.9)	197 (35.6)	611 (33.8)
係長研修	80 (13.7)	30 (14.6)	(0.0)	110 (13.9)	109 (14.3)	65 (14.0)	79 (14.3)	254 (14.1)
課長補佐研修	69 (11.8)	11 (5.4)	0.0)	80 (10.1)	79 (10.3)	39 (8.4)	49 (8.9)	168 (9.3)
管理職研修	98 (16.7)	29 (14.1)	(0.0)	127 (16.1)	118 (15.4)	62 (13.4)	78 (14.1)	267 (14.8)
トップセミナー	27 (4.6)	18 (8.8)	(0.0)	45 (5.7)	51 (6.7)	23 (5.0)	19 (3.4)	87 (4.8)

○ 都道府県における職員別の実施状況

(単位:課程数、%)

区分	都道府県職員を対象 とした研修	市町村職員を対象と した研修	都道府県と市町村職 員を合同で実施する 研修	合 計	
研修の別	15年度 18年度 計 画 計 画	15年度 18年度 計 画 計 画	15年度 18年度 計 画 計 画	15年度 18年度 計 画 計 画	
研修課程総数	441 448 (100.0) (100.0)	127 103 (100.0) (100.0)	41 35 (100.0)(100.0)	609 586 (100.0) (100.0)	
新規採用職員研修	117 122 (26.5) (27.2)	22 17 (17.3) (16.5)	7 9 (17.1) (25.7)	146 148 (24.0) (25.3)	
主任等研修	117 118 (26.5) (26.3)	36 29 (28.3) (28.2)	17 17 17 (41.5) (48.6)	170 164 (27.9) (28.0)	
係長研修	56 56 (12.7) (12.5)	22 20 (17.3) (19.4)	9 4 (22.0) (11.4)	87 80 (14.3) (13.7)	
課長補佐研修	54 57 (12.2) (12.7)	15 11 (11.8) (10.7)	$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	72 69 (11.8) (11.8)	
管理職研修	67 72 (15.2) (16.1)	25 24 (19.7) (23.3)	$ \begin{array}{c cccc} 3 & 2 \\ \hline (7.3) (5.7) \end{array} $	95 98 (15.6) (16.7)	
トップセミナー	30 23 (6.8) (5.1)	$ \begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	$ \begin{array}{c cccc} 2 & 2 \\ (& 4.9 &) & (& 5.7 &) \end{array} $	$ \begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	

表15 階層別研修の研修技法別実施状況

(単位:課程数、%)

団体	都道府県 (ア)		指定都市 (イ)		東北自治研修所 (ウ)		小 計 (ア)~(ウ)		15年度調査	
研修の別	ディベート	ロールプ レイング	ディベート	ロールプ レイング	ディベート	ロールプ レイング	ディベート	ロールプ レイング	ディベート	ロールプ レイング
研修課程総数	20	113	3	50	0	0	23	163	57	155
新規採用職員研修	7	43	0	16	0	0	7	59	7	66
主任等研修	8	28	3	12	0	0	11	40	24	30
係長研修	2	16	0	10	0	0	2	26	10	30
課長補佐研修	2	17	0	4	0	0	2	21	7	15
管理職研修	1	9	0	8	0	0	1	17	8	14
トップセミナー	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0

団体	中核市 (エ)		特例市 (オ)		小 計 (エ)~(オ)	合 計	
研修の別	ディベート	ロールプ レイング	ディベート	ロールプ レイング	ディベート	ロールプ レイング	ディベート	ロールプ レイング
研修課程総数	19	102	21	121	40	223	63	386
新規採用職員研修	2	30	2	37	4	67	11	126
主任等研修	9	27	15	39	24	66	35	106
係長研修	3	16	2	20	5	36	7	62
課長補佐研修	2	12	1	11	3	23	5	44
管理職研修	3	15	1	13	4	28	5	45
トップセミナー	0	2	0	1	0	3	0	3